

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 (浜松市立瑞穂小学校運営協議会)

＜本年度の目標＞

- ・学校教育目標「自分らしさを輝かせる子」を育てるために、協議会での熟議を通して「地域と連携して子供の成長につながる体験」ができるように進めていく。
- ・地域への情報発信を継続してコミュニティスクールの認知度をさらに上げ、地域と連携して様々な活動やサポートを実施し、学校を盛り立てていく。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた5/10    イ できた4/10    ウ あまりできなかった0/10    エ できなかった0/10

(理由)

- ・「ひとみキラキラ」「こころほのぼの」「げんきモリモリ」の学校運営の基本方針を維持し、学年の合言葉の共有、縦割り活動の工夫などを凝らし、確実に教育目標に向けて進めることができた。
- ・「自分らしさを輝かせる子」を育成することについて、それぞれが思いや考えを発言して深めていくことができ、児童一人一人が輝くための支援について熟議をすることができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた4/10    イ できた5/10    ウ あまりできなかった0/10    エ できなかった0/10

(理由)

- ・地域の探検や地域の歴史授業の実施など、子供たちの新しい体験への応援をすることができた。
- ・どのような支援活動ができるのか意見を出し合った。地域の様々な団体や自治会の協力があり、支援活動に多くの人が関わり、学校を応援することができた。
- ・ボランティアの方々をどう増やすかが課題である。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア よくできた1/10    イ できた7/10    ウ あまりできなかった2/10    エ できなかった0/10

(理由)

- ・自治会や地区社協などでの情報提供や、学校のブログでの発信を通じて、活動内容を地域に発信することができた。
- ・地域で活発に子供たちを応援している団体の代表者の参加もあり、新しい広がりにつなげることができた。

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・学校教育目標「自分らしさを輝かせる子」を育てるために、協議会での熟議を通して「地域と連携して子供の成長につながる体験」を進め、子供たちの体験・成長を支援する。
- ・地域への情報発信を継続してコミュニティスクールの認知度をさらに上げ、地域と連携して様々な活動やサポートを実施し、学校を盛り立てていく。